

朝日民報

農業に大打撃 医療、健康保険、水産業 地域経済を破壊する TPP参加



日本共産党
稲村 功 議員

「聖域なき関税撤廃は前提ではない」と、安倍首相はTPP参加を進めようとしています。自由貿易で、メキシコではアメリカから大量のトウモロコシ、米、大豆が輸入され、農民の72%が経営破綻しているということです。韓国では、アメリカの営利企業が経営する病院が進出し、ジェネ

リック医薬品の使用に異議を申し立てています。日本共産党の稲村功議員はTPP参加について「町長はどう認識しているのか。どう対応するのか」と質しました。小川雅幸産業課長は、「水稲を主体とする当町の農業経営に壊滅的な打撃を与え、離農者や耕作放棄地の増大が懸念され、これまでも反対の立場を表明してきた」と答えました。また「農林水産省が木材の自給率を50%以上と目標を掲げ、官民一体となって努力している

最中に、外材輸入拡大に つながらずTPP参加は、少なからず当町木材産業に影響をおよぼす。また、医療分野において混合診 療が解禁され、国民健康 保険制度の崩壊が懸念さ れ、引き続き国や関係機 関に対し反対の表明を継 続したい」と述べました。

開業間近の並行在来 線。運行予定表では、糸魚 川・富山間が2往復しか なく越中宮崎が取り残さ れた形になります。稲村 議員は、まず運行列車に ついて「全て富山・泊ま でとして、列車運行をパ ターン化してはどうか」

並行在来線運行計画

金沢	高岡	富山	黒部	泊	宮崎	糸魚川
	(快速)	1往復				
		(24往復)				
			(2往復)			(17往復)
				(5往復)		

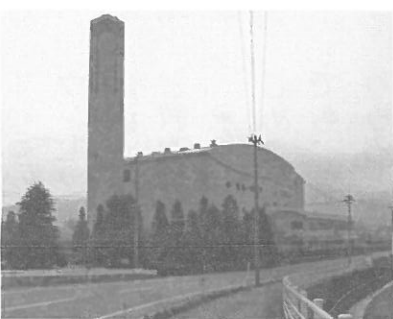
(富山県並行在来線対策協議会資料より作成)

災害廃棄物焼却 全ての行程で放射性物質を 測定し数値を公表せよ

「災害廃棄物処理に關する住民説明会」が三枚橋地区、舟川新地区とアゼリアホールでありまし た。参加した住民からは、放射性物質の付着や焼却 した際のダイオキシンの 発生、アスベストの混入 などの心配が述べられま した。また、風評被害の心 配もあり、住民が安心で きるよう、慎重な処理 方法が求められています。

稲村議員は「災害廃棄 物であれ一般廃棄物であ り、住民への速やか

れ、処理の測定は住民と ともに行い、その結果は 住民に公表すべきだ。ま た、風評被害が心配され ている。町長はこれらのこ とに 対してどう考えているの か」と質しました。



災害廃棄物の焼却が予定されている エコポート

な情報公開に努める」と 答えました。また、風評被 害については環境省で全 国の試験焼却、本格焼却 の放射線濃度の測定結果 をホームページで公開し、 風評被害に関する相談窓 口を設置しているなどの 対策がなされていること をあげ、「富山県から国 に対して風評被害に対す る適切な支援がなされる

よう要望したところであ る」と答えました。また、 国は風評被害に 対して「国として責任を 持つて回復するための可 能な対策を講じるとの回 答を得ている。町として

また、保護基準が引き 下げられれば、低所得者 の中から保護適用から除 外される人が現れ、「住 民税非課税基準、介護保 険料・利用料、国民健康 保険料、保育料、就学援 助」などで低所得者の負 担が増えます。

また、保護基準が引き 下げられれば、低所得者 の中から保護適用から除 外される人が現れ、「住 民税非課税基準、介護保 険料・利用料、国民健康 保険料、保育料、就学援 助」などで低所得者の負 担が増えます。

年金削減は高齢者の 生活に大きな負担

生活保護基準引き下げは負担増に 年金2.5%の削減中止を求める意見書採択につ いての請願、「生活保護基準の大幅引き下げと制 度の『改定』計画の中止・撤回を求める陳情書」が 不採択になりました。

灯油を初めとして生活 必需品の値上げ、復興税 が増えています。こう したときに、年金支給額 が2.5%も引き下げら れれば、高齢者の生活は 厳しさを増します。

地方議会から声を上げ て、年金削減・生活保護 基準引き下げに反対の意 思を示すべきです

子育て支援 第二児童館の建設を

昨年、あさひ野小学校校下に児童館の建設を求めて、千二百名もの署名が集まりました。そして、今年四月四日に議会に対して百五十名分の追加署名が提出されました。しかし、民生教育委員会では不採択になりました。

稲村議員は「児童館建設についての要望は大変大きいものがある。ぜひ要望に応える努力をすべし」と、当局の考えを質しました。



児童館

数家善継住民・子ども課長は、あさひ野小学校の通学範囲は広く、保護者等の送迎が必要なこと、指導員の確保などの

課題があることを理由として「一人ひとりの育ちを地域全体で応援し、安心して子育てができる環境づくりのために、課題や運営等について、引き続き研究して参りたい」と答えました。

いじめ、体罰をなくし安心して学べる学校に

児童・生徒に対する体罰が全国的に問題にされています。稲村議員は「いじめも体罰も、教育において絶対にあつてはならない。いじめ・体罰について、どのように考え

ているのか」「スクールカウンセラーや指導員の数は満たされているのか」と教育長に質しました。永井孝之教育長は「いじめは、いづつどんなときでも、どの学校でも起こりうると認識し、児童・生徒へのアンケートで状況を把握したり、個々の生徒の状況を客観的に把握する検査をしたり、面談などを行い、いじめの早期発見をしている。スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを活用し適切な指導を行う態勢も整えてい



る」と答えました。体罰について、永井教育長は「学校教育法第十条で体罰は禁止されている。体罰の防止には、体罰に関する議論を深め、体罰否定に関する思いを新たにすること。指導者としての資質を高め、技術を磨くこと。人間として質そのものを向上させることが求められる」と述べました。

今年度の予算編成 住民要望に応えたものに

稲村議員は今年度予算について「ピロリ菌対策とガン予防、独居老人の安否確認など、住民の医療・福祉に重点がおかれている。予算編成にあたり、どのような努力をされたか」と質問しました。

脇町長は「各地区自治振興会や各種団体からの意見・提言を伺う場を設け、率直な意見をいただいた。そうした意見、要望をできる限り多く採り入れることを重点に作業に取り組んできた」と答え

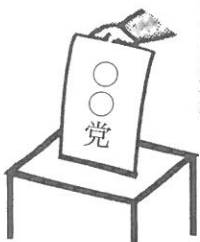
た上で、新規・事業について述べました。

まず、新図書館を明治記念館と一体的に整備し、「集い、学ぶ、憩う」ことができる施設とすること。二つめに、本町五差路における複合施設は、検討委員会での議論をし、泊市街地の魅力アップにつながるように整備すること。三つめに、泊市街地の空き家・空き店舗を利用して出店する人に「まちなか起業応援補助金」を創設し活力を取り戻すこ

となど、将来の構想が示されました。また、昨年から始まった「住宅リフォーム助成制度」の継続。五箇庄小学校跡地の施設については、五箇庄住民の皆さんの要望を採り入れ、自治振興会館、体育館、新保育所を整備すること。パークゴルフ場の増設、防火水槽の整備なども含め、住民要望を採り入れ、「この町に住み続けたい。そして、朝日町のどこに住んでいても住み続けられる朝日町」の実現に向けて努力したいとのべ、町政に取り組む姿勢が示されました。

参院選挙制度解説

比例代表選挙
政党名または候補者名を書いて投票します。



富山選挙区選挙
候補者名を書いて投票します。



日本共産党は、7月の参議院議員選挙で、比例代表では井上哲士参議院議員を、富山選挙区には高橋渡氏を擁立すると発表しました。



井上さとし 参議院議員



高橋わたる

54歳。京都大学卒。2001年参議院選挙比例代表で初当選。現在2期目。党参院幹事長・国対委員長、党中央委員。

50歳。富山県立技術短大卒。党富山地区副委員長。県常任委員など歴任。

農業公社の設立に どう取り組むのか

昨年、農業者4団体の方々から「活力ある地域農業再生に係る要望書」が出されました。

稲村議員は「その後、どのように取り組んでいるのか。雇用の創出や地域経済の活性化、活力あるまちづくりに、企業誘致が必要だと思いが、どうか」と質しました。

小川産業課長は「各代表に具体的内容を伺っている。そして、地産地消を進めることや、農家間の農地利用権設定の円滑にするために農業公社が必要だと理解している。しかし、事業内容や採算性の問題から生産者や関係団体との調整が取れていない。町としては関係団体と協議し、調査・研究を進めていきたい」と答えました。

海磯有

昨年から始まった「住宅リフォーム助成制度」。あちこちで外壁工事の防護柵が見られます。床の張り替えをしてお宅もありました。

新図書館の建設も決まり、泊の五差路付近の空き地には新しい診療所が開業します。人通りもなく、店も激減し、この先心配されていますが、新しい動きの兆しを感じられます。

ところで、第2次安倍政権は国民の反対を無視し、強力で悪政を推し進めています。TPP交渉参加、日銀の金融緩和など「アベノミクス」と呼ばれる経済政策の実施。

今のところ株価が上昇を続け、順調に経済は推移しているかのように見えます。しかし、実態はどうでしょうか。

ひさかたの
光のどけき春の日に
しず心なく
花の散るらむ

ということもお忘れなく。



舟川の桜並木